

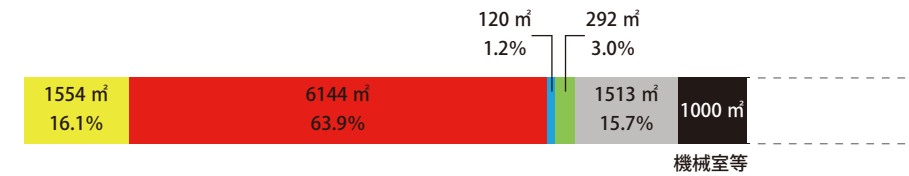
■ 第二回検討委員会 各グループ案



■ : 活動スペース ■ : 鑑賞スペース ■ : 展示スペース ■ : 窓口スペース ■ : コラボスペース

■ モデル案

延床面積 **9,623 m²** (機械室等含め 10,623 m²)



面積の配分

- ・活動室として必要な面積と部屋数を設定
(30m²級5室、50m²級6室、70m²級5室、100m²級3室、和室1室)
- ・ホールとして必要な面積を設定
(ここでは、大ホール1200席、小ホール500席程度を想定して仮配置しますが、詳細については別途議論します)
- ・展示室として区切らず、コラボスペースとの一体利用を見込み、展示スペースとして設定
- ・諸室の延床面積に機械室などを加えると11,000m²になることを想定

特徴

- ・コラボスペースは展示スペースやカフェなど一体利用できる
- ・コラボスペースから活動室をみることができる
- ・コラボスペースとオープンスペースを一体利用できる
- ・コラボスペース上部の吹抜けにより、2階の活動室やホワイエから1階の様子をみることができる
- ・南北で通り抜けできる出入口を設ける
- ・利用者動線とサービス動線を分けることができる

